

# リスト掲載種のカテゴリ区分

—どんな行動が必要??—

計429種類

## 定着予防外来種 (定着を予防する外来種)

101種類

国内に未定着のもの。

どんな行動が必要?⇒何より定着させないことが重要!導入の予防や水際での監視による侵入防止、管理下にあるものは野外への逸出・定着の防止、野外で発見した場合には早期防除が必要です。

侵入予防外来種

その他の定着予防外来種

## 総合対策外来種 (総合的に対策が必要な外来種)

310種類

国内に定着が確認されているもの。

どんな行動が必要?⇒各主体における防除や、遺棄・導入・逸出防止のための普及啓発など、総合的に行うことが必要です。

このうち、「緊急対策外来種」「重点対策種」は大きな被害が予想され、特に「緊急対策外来種」は、様々な主体による積極的な防除が急がれるものです。

緊急対策外来種

重点対策外来種

その他の総合対策外来種

## 産業管理外来種

18種類

(適切な管理が必要な産業上重要な外来種)

産業又は公益的役割において重要で、代替性がないもの。

どんな行動が必要?⇒利用にあたっては適切な管理を行うことが必要です。種ごとに示している利用上の留意事項に沿って適切な管理を行うことが期待されます。

【図2】生態系被害防止外来種リスト (カテゴリ区分)